



令和2年7月7日
水管理・国土保全局
気象庁

九州北部地方では引き続き河川の増水や氾濫に警戒

福岡県、佐賀県、長崎県では、このままの状況が続けば、発表している大雨特別警報は警報に切り替えとなる見込みです。ただし、これまでに降った大雨により大分県において、筑後川が氾濫し、浸水が始まっています。

河川の増水や氾濫に関する留意事項を別添の通りお知らせいたします。

問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室

企画専門官 久保 (内線 35-462)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8448

F A X 03-5253-1603

気象庁予報部予報課気象防災推進室

大規模氾濫対策気象官 五十嵐 (内線 3196)

代表 03-3212-8341 F A X 03-3211-8303

九州北部地方では引き続き河川の増水や氾濫に警戒

- 福岡県、佐賀県、長崎県では、このままの状況が続けば、発表している大雨特別警報は警報に切り替えとなる見込みです。
- 大雨特別警報が警報に切り替わった後も油断することなく、地元市町村が発令している避難勧告(警戒レベル4)等に従って身の安全を確保してください。
- これまでに降った大雨により大分県において、筑後川が氾濫し、浸水が始まっています。また、筑後川(大分県、福岡県、佐賀県)、山国川(大分県、福岡県)、菊池川(熊本県)では、氾濫するおそれのある氾濫危険水位を超過し、危険な状態です。
- 各地の河川事務所や気象台などが発表する河川の氾濫に関する詳細な情報に留意し、引き続き安全な場所に留まるなど、厳重に警戒してください。
- 個々の河川に特化した情報(指定河川洪水予報)が発表されている河川は、気象庁HP等の「危険度分布」や「川の防災情報」で確認することができます。

河川の状況

7月7日
10時時点の資料

氾濫発生を確認している洪水予報指定河川（国管理河川）（警戒レベル5相当）

ちくごがわ ちくごがわ
筑後川水系筑後川
（九州・大分県、福岡県、佐賀県）

氾濫危険情報を発表している洪水予報指定河川（国管理河川）（警戒レベル4相当）

やまくにがわ やまくにがわ
山国川水系山国川（九州・大分県、福岡県）
きくちがわ きくちがわ
菊池川水系菊池川（九州・熊本県）

※このほか、都道府県が管理する河川でも氾濫が発生しているところがあります。
都道府県と気象台が共同で発表している最新の指定河川洪水予報を確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

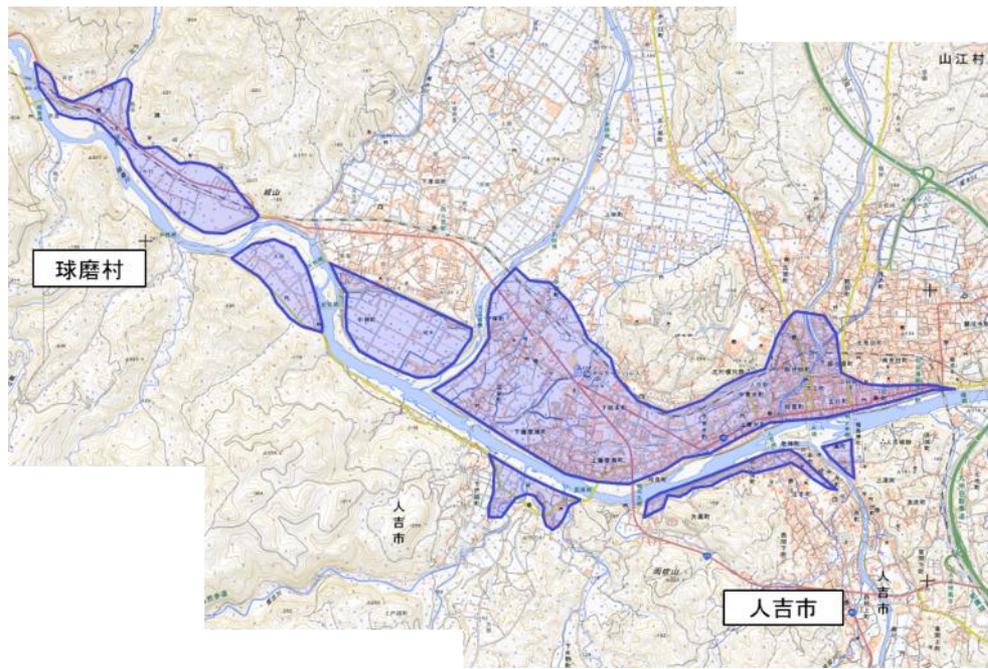
（気象庁HP：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>）

河川の水位、ダムの放流量などの情報は「川の防災情報」をご覧ください。

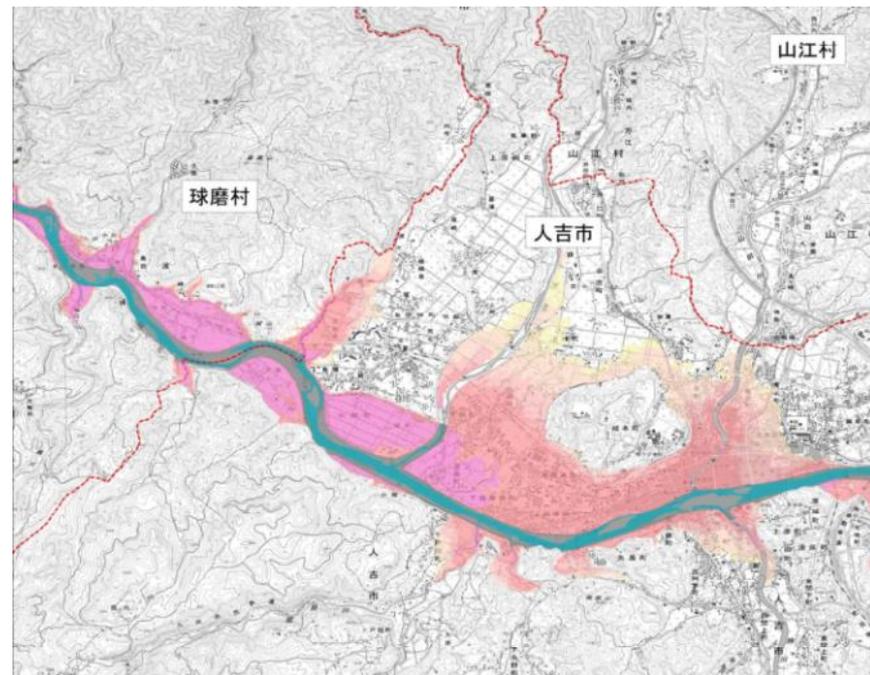
（国土交通省 川の防災情報HP：<https://www.river.go.jp/portal>）

球磨川における浸水範囲と浸水想定区域図

球磨川水系球磨川(熊本県人吉市)における浸水状況



浸水想定区域図(想定最大規模)

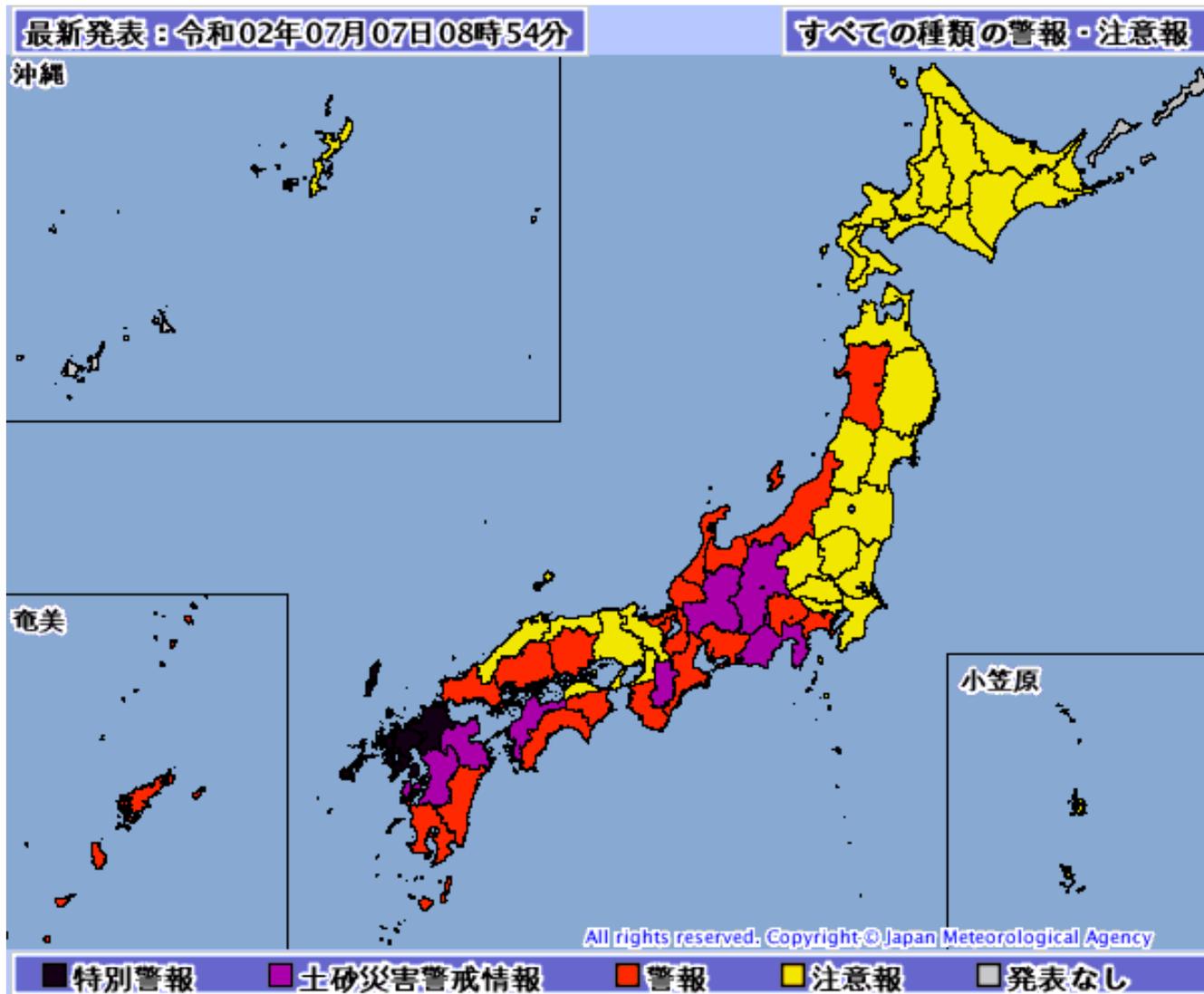


本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

浸水想定区域図の確認は、「ハザードマップポータルサイト」にアクセスを!

特別警報・警報の発表状況

7月7日
9時時点の資料



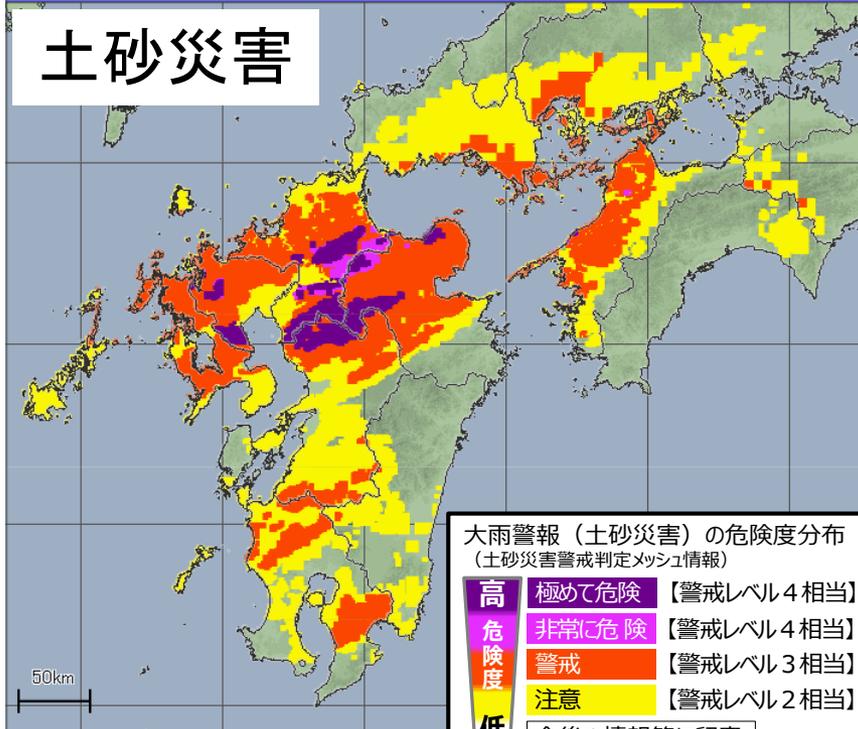
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>)

危険度分布

7月7日
9時時点の資料

2020年07月07日09時00分

土砂災害

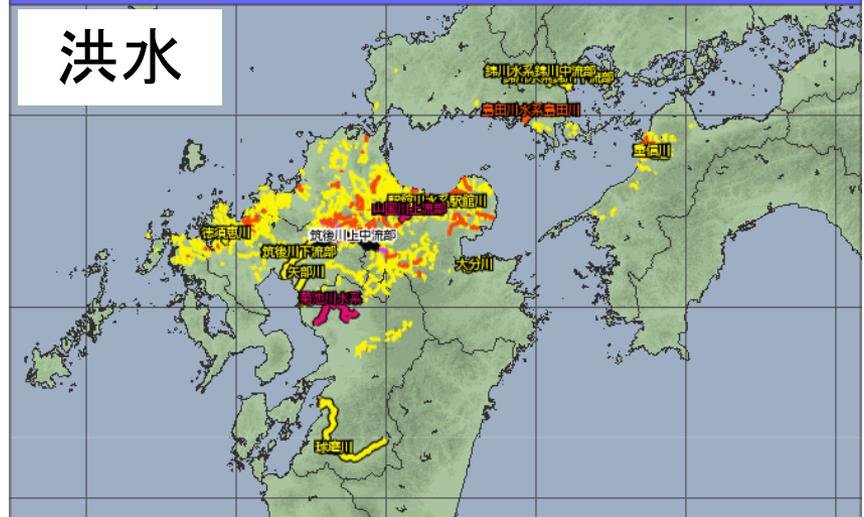


大雨警報（土砂災害）の危険度分布
（土砂災害警戒判定メッシュ情報）

高	極めて危険	【警戒レベル4相当】
危険度	非常に危険	【警戒レベル4相当】
	警戒	【警戒レベル3相当】
	注意	【警戒レベル2相当】
低	今後の情報等に留意	

2020年07月07日09時00分

洪水



指定河川洪水予報

高	氾濫発生情報	【警戒レベル5相当】
危険度	氾濫危険情報	【警戒レベル4相当】
	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当】
	氾濫注意情報	【警戒レベル2相当】
低	発表なし	

洪水警報の危険度分布

高	極めて危険	
危険度	非常に危険	【警戒レベル4相当】
	警戒	【警戒レベル3相当】
	注意	【警戒レベル2相当】
低	今後の情報等に留意	

- 危険度分布において、5段階に色分けされたうち、最大の危険度（濃い紫）となっている場所では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- 上から2段階目の危険度（うす紫）となっている場所では、災害が切迫し、避難が必要とされる警戒レベル4に相当する状況です。
- これらの場所において、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、直ちに避難の判断をしてください。

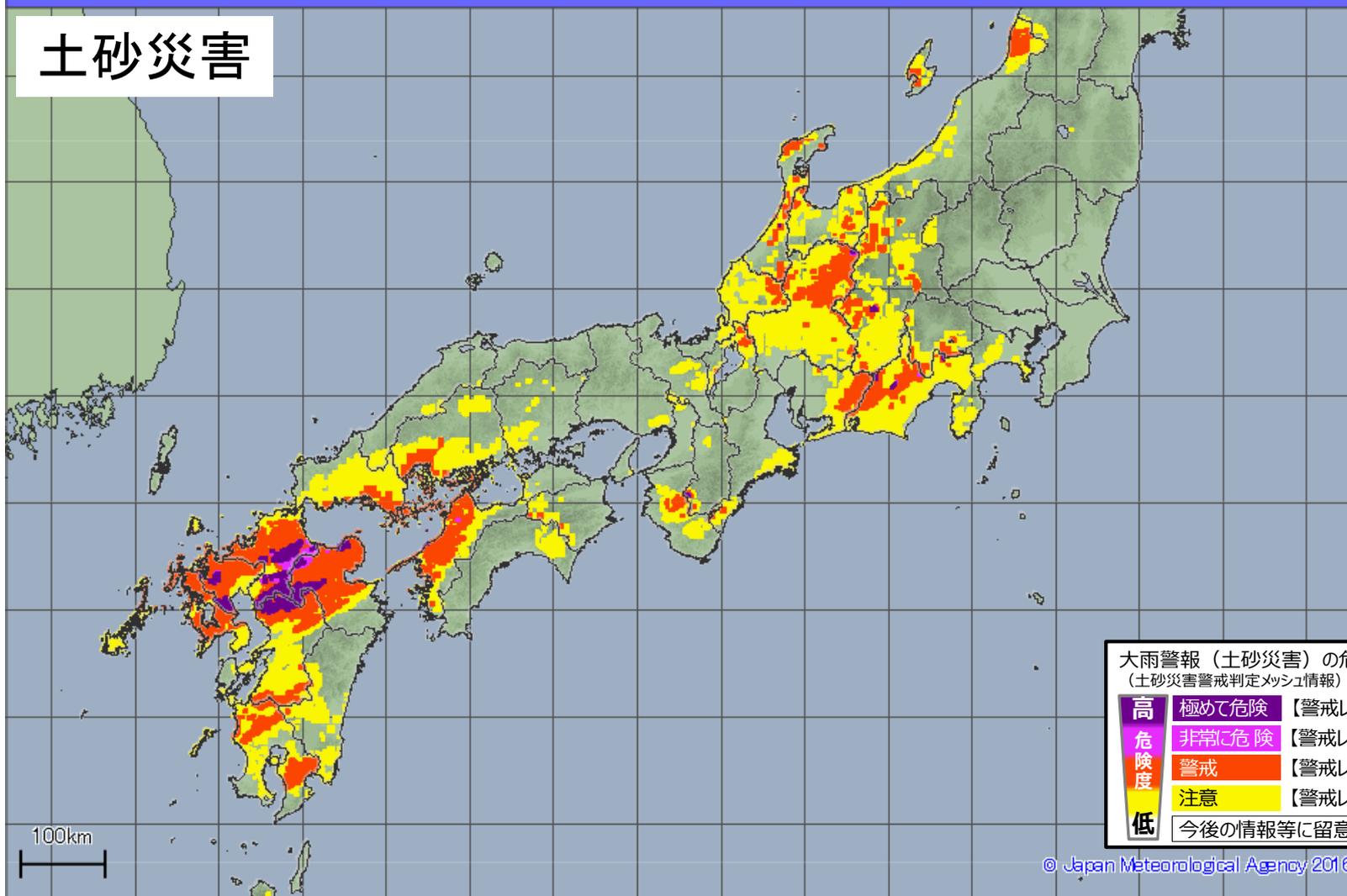
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（危険度分布：<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>）

危険度分布

7月7日
9時時点の資料

2020年07月07日09時00分

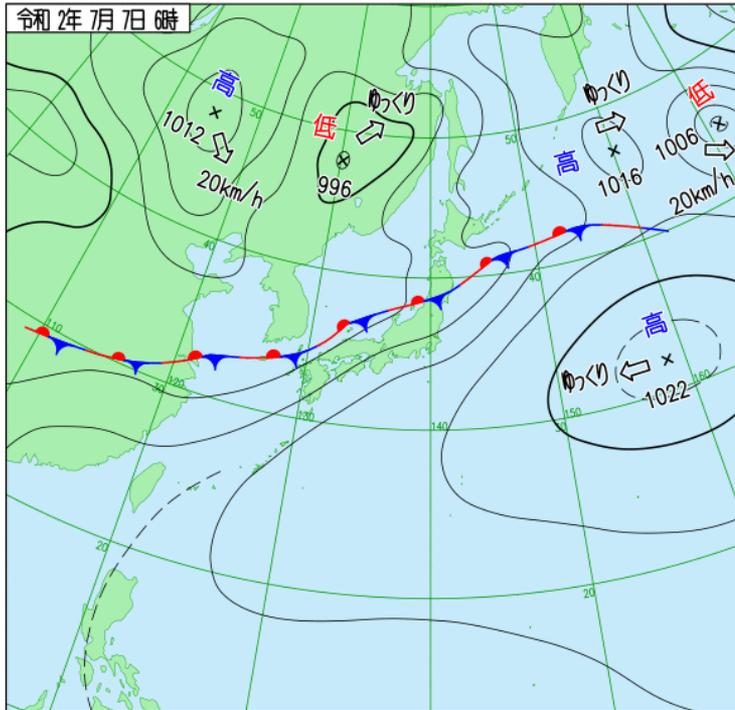
土砂災害



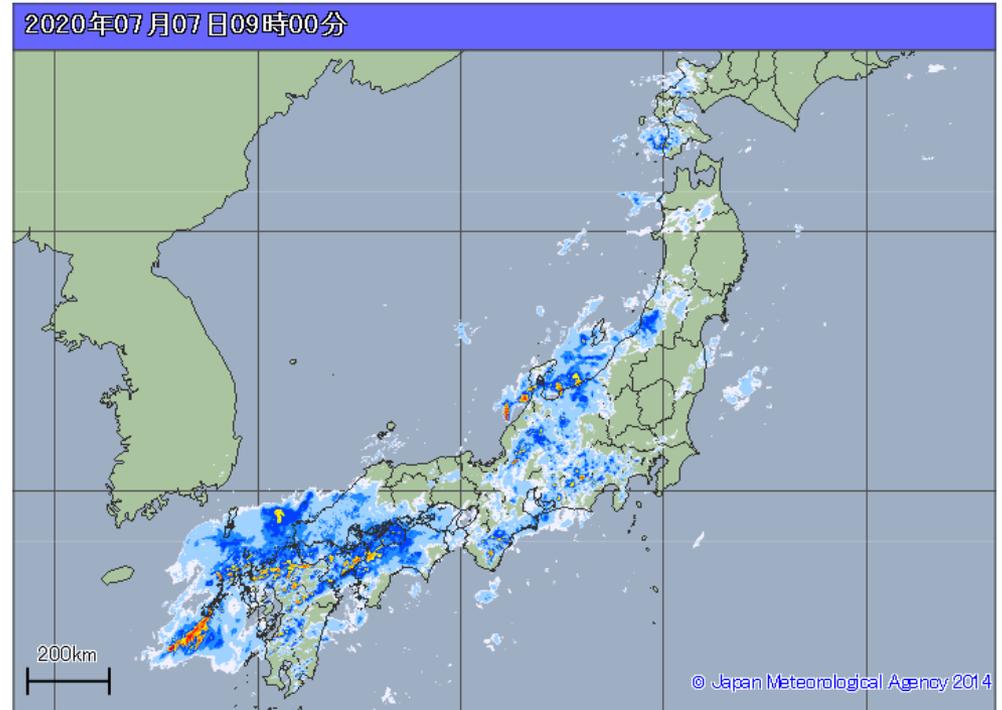
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（危険度分布：<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html>）

気象実況

7月7日
9時時点の資料



地上天気図



雨雲の様子

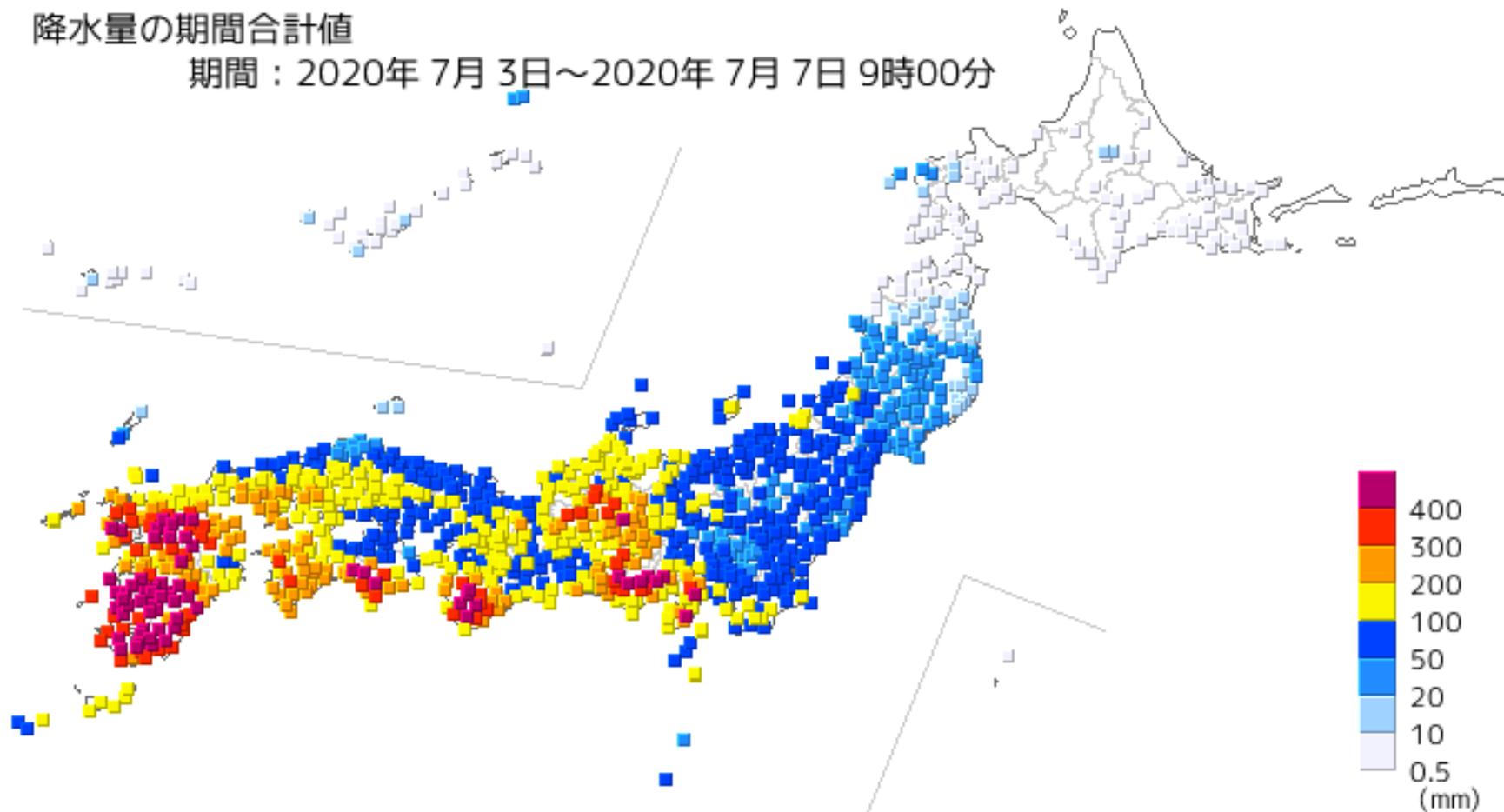
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：<https://www.ima.go.jp/ip/g3/index.html>)
(雨雲の動き (高解像度降水ナウキャスト)：<https://www.ima.go.jp/ip/highresorad/>)

気象実況(降水量)

7月7日
9時時点の資料

降水量の期間合計値

期間：2020年7月3日～2020年7月7日9時00分

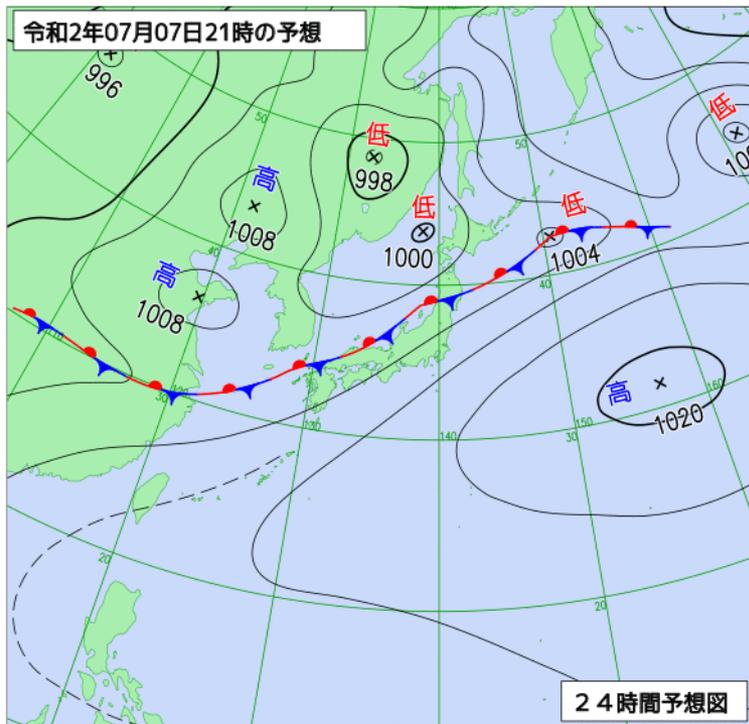


All Rights Reserved, Copyright(C) Japan Meteorological Agency

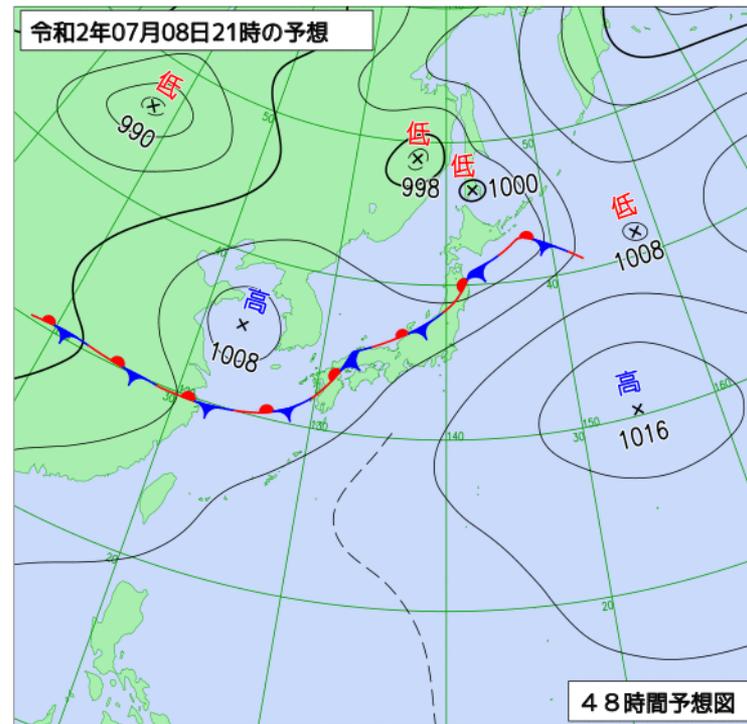
期間総降水量(3日～7日9時)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(最新の観測データ：https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html)

予想天気図



予想天気図
(7月7日21時予想)



予想天気図
(7月8日21時予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(予想天気図： <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)

雨の警報級・注意報級の現象の期間

日		7日		8日
時		6~18	18~6	6~24
東北地方	大雨	■	■	■
関東甲信地方	大雨	■	■	■
北陸地方	大雨	■	■	■
東海地方	大雨	■	■	■
近畿地方	大雨	■	■	■
中国地方	大雨	■	■	■
四国地方	大雨	■	■	■
九州北部地方	大雨	■	■	■
九州南部	大雨	■	■	■

■ 大雨の警報級となる可能性のある期間

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象情報(雨の見通しなど) : <https://www.ima.go.jp/ip/kishoioho/>)

今後の雨の予想

	8日12時までの 24時間雨量	9日12時までの 24時間雨量	9日12時までの 48時間雨量
東北地方	100ミリ	50～100ミリ	100～200ミリ
関東甲信地方	200ミリ	100～200ミリ	250～350ミリ
北陸地方	130ミリ	50～100ミリ	150～200ミリ
東海地方	200ミリ	200～300ミリ	300～450ミリ
近畿地方	150ミリ	100～200ミリ	200～300ミリ
中国地方	150ミリ	およそ50ミリ	150～200ミリ
四国地方	250ミリ	100～150ミリ	300～400ミリ
九州北部地方	250ミリ	100～150ミリ	250～350ミリ
九州南部	150ミリ	100～200ミリ	200～300ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象情報(雨の見通しなど) : <https://www.ima.go.jp/jp/kishojoho/>)

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- **気象警報・注意報** (大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- **危険度分布** (どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)

土砂災害	https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/
浸水害	https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html
洪水	https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html
- **各地の気象情報** (気象概況や大雨の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>
- **台風情報** (台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)
<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>
https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html
- **指定河川洪水予報** (国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測)
<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>
- **土砂災害警戒情報** (命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける)
<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- **最新の気象データ** (雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像)
<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<https://www.jma.go.jp/jp/gms/>
- **14か国語による防災気象情報の提供**
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。



気象庁防災情報
Twitter

@JMA_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。

(本報道発表に関するお問い合わせ)

気象庁予報部業務課:03-3211-8302

国土交通省ウェブサイト(川の防災情報)における確認方法

「川の防災情報」で指定河川洪水予報の発表状況を確認

国土交通省 川の防災情報

"気象"×"水害・土砂災害"情報マルチモニタ

情報の見方 水位雨量 カメラ レーダ雨量

全国 北海道 東北 関東 北陸 中部 近畿 中国 四

info お知らせがあります。

map 全国

雨の降っている地域 (XRAIN) info

気象警報・注意報 info

浸水の危険性が高まっている河川 info

洪水予報の発表地域 info

「川の防災情報」のURLはコチラ
<https://www.river.go.jp/portal/#80>



国土交通省 川の防災情報

洪水予報・水位同時可川情報発表地域

水系名	区域名	基準観測所	対象市町村	発表状況
利根川	鬼怒川	【宇都宮】 結城市 下妻市 茨城市 守谷市 筑西市 栃木市 宇都宮市 小山市 上三川町 芳賀町 塩谷町 高橋町	3/11 14:48 はん濫発生 発表済	

3/11 14:48/鬼怒川では、はん濫が発生しています。

イメージ

※ 洪水予報が発表されている地域に
着色されます

洪水予報の発表地域 をクリック

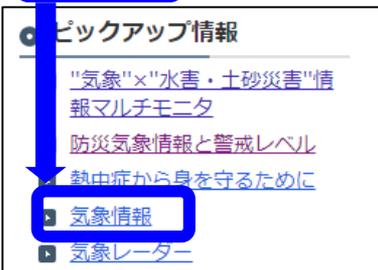
※ 発表状況には、発表がある場合のみ記載されます。

気象庁ホームページにおける今後の洪水の見込みの確認方法

1. 「河川氾濫に関する情報」を府県気象情報で確認

ピックアップ情報の

気象情報 をクリック



地方 **府県** を順にクリック



●●県気象情報 第●号 をクリック



※「河川氾濫に関する情報」は、「台風第●号に関する●●県気象情報」や「大雨に関する●●県気象情報」といった名称で発表されます。

2. 数時間先までの最新の状況は指定河川洪水予報で確認

防災情報 タブをクリック



指定河川洪水予報 をクリック



地方 または **発表状況** をクリック



※ 指定河川洪水予報の発表状況は、「洪水警報の危険度分布」でも確認できます。

危険度分布 のバナーをクリック



※ 発表状況には、発表がある場合のみ記載されます

※ 太い河川が、指定河川洪水予報の発表状況を表しています。

位置づけ・役割

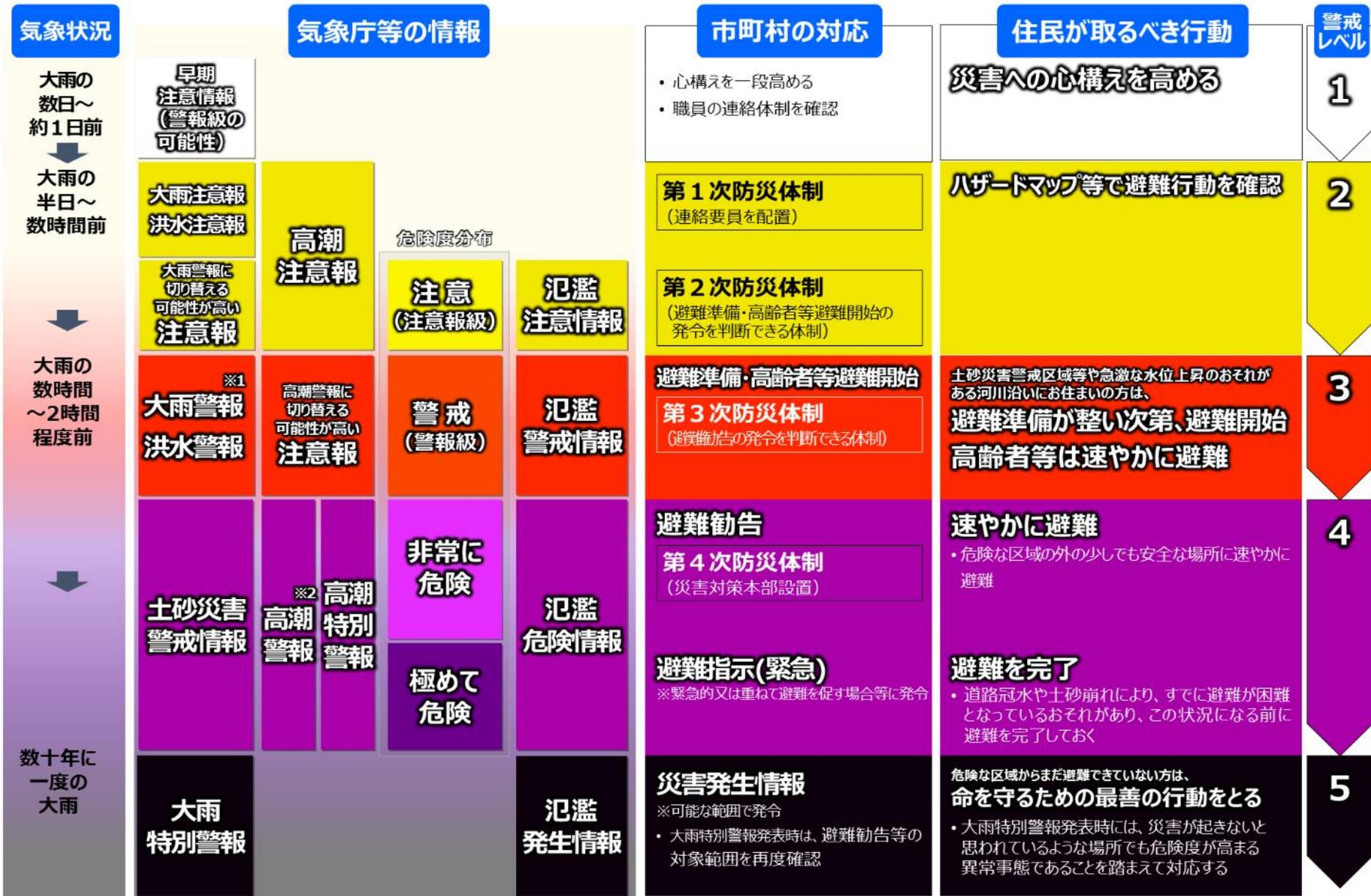
<位置づけ>

大雨特別警報は、避難勧告や避難指示（緊急）に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

<役割>

- (1) 土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- (2) 災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる異常事態であることの呼びかけ
- (3) 速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

(参考) 段階的に発表される防災気象情報の活用例



※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。